

公務員のホントのところ～基準系事務官編～

厚生労働事務官(基準)について、
教えてください！

今回は、厚生労働事務官(基準)特集です。インタビューしたのは、今年度兵庫労働局で採用された厚生労働事務官(基準)の皆さんです。

労働基準監督署の雰囲気は？基準系の仕事内容とは？赤裸々に語ってくれましたので、ご紹介いたします！

職場の雰囲気
教えてください

Nさん 私は、まだ入って数か月ですが、とにかく上司が良い人で安心しています。直属の上司が隣にいますので、電話の際などに逐一確認していますが、いつも丁寧に教えてくれます。

それ以上司の人が、仕事を上手く割り振ってコントロールしてくれるので、仕事面については、おかげさまで順調に進んでいます。

Sさん とにかく質問しやすい雰囲気です。直属の上司も私が持っている案件について、常に気にかけてくれます。調査する流れや、こうした方がよいなど、いつも声をかけてくれます。

つい最近、色々な事案が重なった時、自分事のように、私よりももっと心配してくれました(笑)

Mさん 私も上司の方々は、良い人たちに恵まれています。質問したら答えてくれるのはもちろん、上司が過去に経験した案件を使って、具体的に教えてくれるので、分かりやすいです。プライベートでも、仕事終わりに課内の先輩と一緒に釣りに行ったりもして、業務時間中、業務時間外問わず、楽しく過ごしています。

Kさん 私も上司が話しやすく、普段からプライベートの話もしています。以前は、課内の女性職員で女子会をしましたよ！焼肉でした！ただ私の署は、近くのお店が少ないので、女子会ランチなどは少しやりにくいですね(笑)。

(右から)Kさん、Nさん、Tさん



(左から)Sさん、Iさん、Mさん

兵庫労働局を選択した理由を教えてください

Nさん 正直、元々労働局の仕事は、ハローワークのイメージがありませんでしたが、説明会に参加して、基準系の職員の方の体験談がすごく印象的で、やりがい大きい仕事だと思い、基準系を選びました。

Kさん 私は、兵庫県出身なので、地元で働きたいと思っていました。色々な公務員を受験しましたが、面接を含めて、兵庫労働局の雰囲気が一番良いと思いました。

受験時点で、基準の仕事は、「防災」という認識があったものの、具体的なイメージは持てていませんでした。医学的知識を使うなど、ちょっと面白そうだなと思って、最終的に決めました。

Tさん 私も生まれも育ちも兵庫なので、県内で働きたいと思っていました。兵庫労働局の説明会で、職員の皆さんの優しい感じに惹かれました。

基準の仕事は、自分で計画を立てて、コツコツと処理を進めるイメージだったので、自分の性格に合っている気がして選びました。

Iさん 私は、大学の専攻が法律でしたが福祉も学んでおり、元々医療系の仕事に興味がありまして。労働局の基準系の仕事は、仕事中や通勤途中に怪我をした困っている方々に対して、直接役に立つことができる仕事なので、最終的に決めました。

あ、あと説明会で雰囲気も穏やかなのは、すごく感じましたよ。(笑)

入局前後でのギャップを
教えてください

Sさん 風通しの良い職場と聞いて、信じて来ましたが、想像通りで、一切ギャップがありませんでした。(笑)

業務内容のギャップだと、思ったより、みんな怪我するんだと思いました。あと、レントゲンや診断書、ちゃんと動くかなどを確認している、自分が様々な労災の支給可否を判断していることに未だに驚きがあります。

Mさん 私もギャップはなかったです。むしろ自分の想像以上に、周りの職員の方々が優しいと思いました。

Iさん 私は、説明会で質問が無くなるまで、質問していたので、雰囲気も仕事内容も、自分自身で想像していた通りでした。

少し業務を経験して思うのは、一つの労災事案を認定するにあたり、事案によっては、思ったより調査項目があって、時間がかかるということを感じました。

Tさん 私は、説明会で質問が無くなるまで、自分自身で想像していた通りでした。

取り寄せるなら、病院から必要な書類を取り寄せた際、内容によっては、想像以上に分厚い資料が送付されることもあり、驚きました。あ、でも、見るポイントが分かれれば、分厚くても、見る事ができますよ。

最後に基準系の仕事を
アピールしてください

Nさん 色々な知識を得ることが出来ます。一つの請求書を見るだけでも、こんな所で、こんな怪我をするんだと知ることが出来ます。医学的な所も知れるので、色々な知識得られます。

Kさん 私も、医学的知識がたくさんつるのは、一つの魅力だと思います。

あとは、電話や窓口で様々な事業場や、労働者の方とお話しをするので、自分自身の幅も広がりますよ！

Mさん 労災のスペシャリストになれます！最初は、読み方も分からなかった病気や怪我の名前も今は読めるようになりました。

労災という一つを極める仕事なので、専門性を高めたい人、一つのことを極めた人には、良い仕事だと思います。

Sさん 労災を極めるといって、専門性や医学的知識、クレームがあった時のメンタルの持ち方など幅広く学べます。

ずっと労災やるとしんどくない？と聞かれたこともありましたが、ケースバイケースで同じ事案は一個も無く、どの事案も飽きずにできますし、すごく勉強になりますよ！

Iさん 労災といっても、すごく幅が広く奥が深いと思います。労災は、色々な種類の請求があって、様々な怪我や事案があります。

なので、ちょっとできるようなって、も、全体を見ると、まだまだだと思っています。ずっとできることを増やし続ける、やりがいのある仕事だなあと感じます。

Tさん 最後に、ちょっと違う視点から、労災は、色々な種類の請求書が一度にたくさん来るので、自分で計画を立てて、計画的に遂行していく力、マルチタスクの能力が伸びると思います。

複数のことを並行して進めることが得意な人は向いていると思いますよ！一同 基準系の仕事は、魅力いっぱいですよ！